

事務事業名		職員健康管理事業			会計	一般会計		事業種別		経常	開始	終了
H27担当課等名	人事課	H27係等名	職員係		H26係等名		職員係					
基本計画上の位置づけ	政策	9	市民と共に進める行政経営			施策	93	良質な行政サービスの提供				
目的	対象(誰・何を)	職員			対象指標	指標名及び単位			26年度数値			
	意図(どうい状態にするか)	良質な市民サービスを提供するため、職員の健康維持のための健康管理を行う。				全職員(10.1現在 正規+臨職)			2566			
	向上させたい上位施策の成果指標	市役所が提供するサービスに満足している市民の割合(%)				全職員のうち共済組合員及び社会保険被保険者			2437			
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)			
	成果指標	健康診断等を受診した職員(人)			2375	2422	2437	2466				
	成果指標	定期健康診断(人間ドックを含む)を受診した職員の率(受診者数/職員数*100)			100	99.4	100	100				
定性目標												
事業概要	職員健康診断の実施(人間ドック受診、定期健康診断、生活習慣病予防検診、婦人科検診、歯科検診) 特定保健指導の実施(検診診断結果による事後フォロー) 健康管理事業の実施(活動量計を利用した事業) 配備薬の購入 メンタルヘルス対策(セルフケア研修会、ラインケア研修会、ストレスチェック実施、職員及び家族の個別相談) 専門職員の配置による相談体制の整備(新庁舎に健康管理室を設置し、保健師による相談業務の充実、組織外の専門家へ相談事業委託) 公務及び労働災害対策 労働安全衛生委員会の運営											
事業内容					名称			活動指標				
26年度事業内容	1 全職員を対象に労働安全衛生法に基づく健康診断を実施(定期健診、ドック受診者数)				1(1)健診受診者(共済組合)			1,501人				
	2 定期健康診断の事後指導を実施				1(2)健診受診者(社会保険)			921人				
	3 指定年齢の職員に人間ドックを実施				2 健康セミナー			2回 26人				
	4 配備薬の設置				3 強制ドック受診者			222人				
	5 メンタルヘルス研修会を実施				4 設置箇所			102カ所				
	6 職員からの相談窓口としての対応				5 回数 人数			4回 126人				
	7 ストレスチェック実施				6(1)メンタル相談数			110件				
				6(2)健康相談数			84件					
				7 実施数			1,512人					
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足						
事業費計(千円)①		17,267	17,695	17,694	17,424							
国庫支出金												
県支出金												
起債												
その他												
一般財源		17,267	17,695	17,694	17,424							
人件費計(千円)②		5,842		5,842								
正規職員所要時間		1,333		1,333								
臨時職員所要時間		1,000		1,000								
総事業費①+②		23,109	17,695	23,536	17,424							
事業内容・目標達成状況の振り返り	・心の健康管理のため、例年11月に実施をしていたストレスチェックを、6月に実施し、早めの健康管理、保健師によるフォローを行った。 ・全職員健康診断受診のため、未受診者に対し12月に所属長と、個人通知を行った。再度2月に個別確認を行い、受診率が高まった。											
改革改善の考え方	①問題点	・全職員の健診受診と、再検査、治療率の向上 ・専門機関の受診及び精密検査が必要な職員への働きかけをどのように行っていくか										
	②改革提案	・健康診断の重要性を情報紙等を利用し啓発し、職員の健康管理向上に努める。 ・相談窓口の充実による個別に相談しやすい環境を作る。										